

### 管理下でない国際規制物資等の発見について

弘前大学医学部において、以下の管理下でない国際規制物資等が発見されたため、原子力規制庁に報告しました。

当該物質については、既に許可されている管理区域内の保管庫に移動しており、外部への放射線漏洩等はありません。

本来法令等に基づき、厳重に管理すべきところではありますが、管理下でない国際規制物資が発見されたことにつきまして、深くお詫び申し上げます。

本学部では、この度の事態を重く受け止め、適正な管理を徹底し、今後このようなことがないように再発防止に最善を尽くして参ります。

#### 【酢酸ウラニル】

##### 1. 発見日時及び場所

令和4年5月31日（火）15時頃

青森県弘前市在府町5 弘前大学医学部医学科基礎校舎

##### 2. 発見された物質

物質名： 酢酸ウラニル 重量， 個数： 3.390g ， 25g 瓶入り粉末 1 本

##### 3. 原子力規制庁への報告日時

令和4年6月1日（水）18時頃

##### 4. 発見された経緯

管理下でない国際規制物資の発見を受け、全学へ管理状況を調査する依頼があり、改めて薬品の点検を行っていたところ、管理下でない国際規制物資が含まれている薬品の瓶を発見しました。

##### 5. 放射線による影響

当該薬品が収納されていた実験室等の空間放射線量率は、 $0.05\mu\text{Sv}/\text{Hr}$  でした。これは健康に影響を与えるレベルではなく、人体への放射線影響はないと考えられます。なお、この線量率は弘前市における平常の変動幅の範囲内です。さらに、発見された薬瓶からも有意の放射線は測定されませんでした。

##### 6. 今後の対応

教職員等へ国際規制物資の適正な管理について、周知徹底を図ります。

【硝酸トリウム，酢酸ウラニル，硝酸ウラニル】

1. 発見日時及び場所

令和4年6月8日（水）13時頃

青森県弘前市本町66-1 弘前大学医学部保健学科総合研究棟

2. 発見された物質

① 物質名：硝酸トリウム

重量，個数：25g，25g 瓶入り粉末 1本

② 物質名：酢酸ウラニル

重量，個数：25g，25g 瓶入り粉末 1本

③ 物質名：硝酸ウラニル

重量，個数：推定25g，25g 瓶入り結晶 1本

3. 原子力規制庁への報告日時

令和4年6月10日（金）13時頃

4. 発見された経緯

管理下でない国際規制物資の発見を受け、全学へ管理状況を調査する依頼があり、改めて薬品の点検を行っていたところ、管理下でない国際規制物資が含まれている薬品の瓶を発見しました。

5. 放射線による影響

当該薬品が収納されていた実験室等の空間放射線量率は、 $0.04\mu\text{Sv}/\text{Hr}$  でした。これは健康に影響を与えるレベルではなく、人体への放射線影響はないと考えられます。なお、この線量率は弘前市における平常の変動幅の範囲内です。さらに、発見された薬瓶からも有意の放射線は測定されませんでした。

6. 今後の対応

教職員等へ国際規制物資の適正な管理について、周知徹底を図ります。

【トリチウム試料】

1. 発見日時及び場所

令和4年6月24日（金）10時頃

青森県弘前市本町53 弘前大学医学部医学科臨床研究棟

2. 発見された物質

物質名：トリチウム 重量，個数：24.5mg，瓶入り粉末 1本

3. 原子力規制庁への報告日時

令和4年6月24日（金）15時頃

4. 発見された経緯

管理下でない国際規制物資の発見を受け、全学へ管理状況を調査する依頼があり、改めて薬品の点検を行っていたところ、管理下でない放射性同位元素が含まれている薬品の瓶を発見しました。

5. 放射線による影響

当該薬品が収納されていた実験室等の空間放射線量率は、 $0.06\mu\text{Sv}/\text{Hr}$  でした。これは健康に影響を与えるレベルではなく、人体への放射線影響はないと考えられます。なお、この線量率は弘前市における平常の変動幅の範囲内です。さらに、発見された薬瓶表面からも有意の放射線は測定されず、収納されていた棚にも汚染は検出されませんでした。

6. 今後の対応

教職員等へ放射性物質の適正な管理について、周知徹底を図ります。